

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-3-2		事業名	救急業務高度化推進事業
担当	消防局警防部救急課 伊藤 TEL 736-1238			
全 体 計 画				
事業内容	救急救命士の処置範囲の拡大に伴い、救急現場において気管挿管や薬剤投与ができる救急救命士を養成する。 1 気管挿管・薬剤投与研修および実習体制の整備 2 気管挿管・薬剤投与関係資器材の整備 3 医師と救急救命士が行う指示システムの強化		＜年度別の事業内容＞	
			【平成19年度】 1 気管挿管・薬剤投与研修および実習体制の整備 2 気管挿管・薬剤投与関係資器材の整備 3 医師と救急救命士が行う指示システムの強化 【平成20～22年度】 1 気管挿管・薬剤投与研修および実習体制の整備 2 気管挿管・薬剤投与関係資器材の整備	
事業内容・量・場・所・規模・件数等	平成19年度事業内容（決算）		平成20年度事業内容（決算）	
	救急救命士が行う救急救命処置拡大による救急業務の充実を図った。 1 救急救命処置拡大に伴う追加講習を継続実施した。 （気管挿管病院実習、気管挿管・薬剤投与講習） 2 救急救命処置拡大に伴う医療器材及び薬剤等を配置した。 （気管挿管資器材、薬剤の配置） 3 医師と救急救命士が行う指示システムの強化を図った。 （市立札幌病院救命救急センター、札幌医科大学附属病院高度救命救急センター）		救急救命士が行う救急救命処置拡大による救急業務の充実を図った。 1 救急救命処置拡大に伴う追加講習を継続実施した。 （気管挿管病院実習、気管挿管・薬剤投与講習） 2 救急救命処置拡大に伴う医療器材及び薬剤等を配置した。 （気管挿管資器材、薬剤の配置）	
	平成21年度事業内容（決算）		平成22年度事業内容（決算）	
	救急救命士が行う救急救命処置拡大による救急業務の充実を図った。 1 救急救命処置拡大に伴う追加講習を継続実施した。 （気管挿管病院実習、気管挿管・薬剤投与講習） 2 救急救命処置拡大に伴う医療器材及び薬剤等を配置した。 （気管挿管資器材、薬剤の配置）		救急救命士が行う救急救命処置拡大による救急業務の充実を図った。 1 救急救命処置拡大に伴う追加講習を継続実施した。 （気管挿管病院実習、気管挿管・薬剤投与講習） 2 救急救命処置拡大に伴う医療器材及び薬剤等を配置した。 （気管挿管資器材、薬剤の配置）	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-3-2		事業名	救急業務高度化推進事業		
達成目標の状況						
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)
気管挿管可能救急救命士数	36人	45人	56人	69人	80人	92人
薬剤投与可能救急救命士数	81人	122人	174人	206人	229人	183人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
<p>■市民との連携、市民参加 該当なし</p> <p>■企業等との連携・協働 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 該当なし</p>						
評価(成果)			課題			
救急業務の高度化を推進することによって救急救命の充実が図られ、安全で安心な日常の暮らしの確保に繋がる。			市民の負託に応え、安全・安心を確保するためには、救急業務の高度化に適正に対応していく必要がある。			
今後の事業の予定・方向						
気管挿管及び薬剤投与など高度救急救命処置が実施可能な救急救命士を継続して計画的に養成するとともに、実施体制の整備を図る。						

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-3-2			事業名	救急業務高度化推進事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	40,500	50,514	33,951	25,035	150,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	4,175	12,625	10,100	7,575	34,475				
一般財源	36,325	37,889	23,851	17,460	115,525					
予算	事業費	40,500	38,000	35,000	23,200	136,700				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	4,175	12,625	15,150	7,575	39,525				
一般財源	36,325	25,375	19,850	15,625	97,175					
実績	事業費	38,344	37,986	34,977	23,845	135,152				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	17,310	10,735	11,410	6,565	46,020				
一般財源	21,034	27,251	23,567	17,280	89,132					
事業費の進捗率		(H19実績事業費+H20実績事業費+H21予算事業費) / (計画事業費)					90.1%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 計画どおり予算化、事業を実施。										
[20年度] ほぼ計画通り予算化、事業を実施。										
[21年度] ほぼ計画通り予算化、事業を実施。										
[22年度] ほぼ計画通り予算化、事業を実施。										